＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	遠州スタイル
グループの名称	E-style
直近採択グループ番号	06-0004-0443

（グループ代表者）

代表者名	大山　一誠　　代表者印
代表者所属先	株式会社せいふうあん
代表者所在地	静岡県浜松市中区浅田町
代表者電話番号	05-3441-7728

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社せいふうあん
事務局担当者名	大山　一誠　　印
事務局郵便番号	432-8043
事務局所在地	静岡県浜松市中区浅田町1651-4
事務局電話番号	05-3441-7728
事務局FAX	05-3441-7716
事務局担当者E-mail	issei@seifuuan.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	遠州スタイル
２．グループの名称(必須)	E-style
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0004-0443
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県西部
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	大山　一誠
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社せいふうあん
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市中区浅田町
９．グループ代表者電話番号(必須)	05-3441-7728
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社せいふうあん
１１．グループ事務局担当者名(必須)	大山　一誠
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	432-8043
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市中区浅田町1651-4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	05-3441-7728
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	05-3441-7716
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	issei@seifuuan.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内
	しずおか優良木材	静岡県	しずおか優良木材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	1	棟
			400	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	受注確定となった施工業者へ優先配分する。配分状況は、事務局から随時構成員へ発表する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 7	株式会社フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880	053-926-1232
22	Ⅰ － 8	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9-6(県庁西館9階)	054-253-0195
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 7	株式会社フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880	053-926-1232
22	Ⅱ － 9	浜松木材工業株式会社		430-0834	静岡県浜松市南区松島町966番地	053-425-0181
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 10	株式会社鈴三材木店		434-0041	静岡県浜松市浜北区平口5584-12	053-585-1000
22	Ⅲ － 11	株式会社新栄		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町504	053-438-2204
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 12	天竜プレカット事業協同組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明2261	053-925-6311
22	Ⅳ － 13	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740-5	0539-63-5500
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 1	株式会社せいふうあん		432-8043	静岡県浜松市中区浅田町1651-4	053-441-7728	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
22	Ⅵ - 2	74781	ゆめ工房		431-1207	静岡県浜松市西区村櫛町4668－82	053-527-2400	○	
22	Ⅵ - 3	75369	有限会社藤森工務店		433-8125	静岡県浜松市中区和合町1147－6	053-475-0370	○	
22	Ⅵ - 4	75089	黒川建築店		434-0038	静岡県浜北区貴布祢 2245	053-587-0831		○
22	Ⅵ - 5	75120	小澤建築		431-3301	静岡県浜松市天竜区横川2545－1	053-924-0256		○
22	Ⅵ - 6	75135	青木建築		433-8111	静岡県浜松市中区葵西6丁目3－52	053-437-6068		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ－ 2	74781	ゆめ工房	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上			
22	Ⅵ－ 3	75369	有限会社藤森工務店	5 戸	5 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	4以上	3以下			
22	Ⅵ－ 4	75089	黒川建築店	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 5	75120	小澤建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 6	75135	青木建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）遠州スタイル	（地域型住宅供給対象地域）静岡県西部
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）E-style	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0004-0443	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	我が町（浜松を中止とした遠州地域）は、省エネルギー基準の6地域に含まれる地域であるが、同地域の中でも特に温暖な地域である。しかし、温暖だから故に、断熱に疎くこだわらない地域でもある。そんな過ごしやすい地域だからこそ、外皮の熱貫流率UA値(6地域)0.87をしっかりクリアさせること、夏は暑いが風もあるため、屋根や庇による夏期日射の遮蔽。温暖な冬期は日射を取り入れると言う当たり前の仕様とすることで、自然環境と上手に付き合う工夫をすること。更に3地域の0.56以上を目標とすることで、ほとんどの期間を冷暖房設備機器に頼らないで生活をすることが出来る性能を確保を目標とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	遠州地域は、日照時間全国一位。平均気温16.3℃。年間降水量1809ミリ。遠州の空っ風で、外は温度以上に寒く感じる。都会ではないが田舎でもない。地元天竜材は、明石山系の豊富なミネラルを含み、赤みではなく、黒黄色していて、木目が細かい良質材である。山主が時間を掛けて育てた天竜材を生かし、木造在来工法とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	風通しの良い平面計画及び断面計画。夏季の日射遮蔽と冬季の日射取得。	◎
④ ①～③の背景	地理的な立地環境も手伝って年間を通し過ごしやすい地域である。しかし、過ごしやすさ故に、夏も冬も我慢すれば過ごせてしまうため、断熱や気密、窓などの性能に関心が薄い。そんな地域だからこそ、しっかりと性能を確保させることで、年間を通し、エネルギーに頼らなくても、快適過ごす住まいを実現できる。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	将来を見据え、建物の性能の向上をはかる。断熱性能としてが、UA値=0.4W/㎡K、C値=0.5c㎡/㎡ を目標とする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	従来の木造建築の木組みによらず、明確な構造レイアウトによって、将来の増改築等の考慮	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	地域材の活用等、基本的な部分での統一化はできているが、地域に合う性能の確保や効果に関わる重要な部分に関しては、未だ素材を吟味中である。よって当面は統一しない。	
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	構造素材、工法及び強度等。断熱材や建具	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：		
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：		
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	グループ構成員に対し、性能と生産の合理化についての勉強会を開催する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：	調達困難なサイズ等を避け、標準品を生かすよう指導する。また特殊素材の調達ルートを確保する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：	構造計算による安全性の確認と長期利用を想定した可変生のしやすい構造レイアウト。ゆとりのある構造部材を確保する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：	施工者・設計者の確認及び、主要部分の施主立ち合いによる確認と検査の実施。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：	見積もりは、明細内訳書を付けることとし、一式計上としない。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：	健康と省エネを考えた、勉強会を実施する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	天候や工程に左右されやすい職種であるため、定期的な週休二日制を希望する者はいない。しかし働き方の自由度を高めるため、複合的な要素を考慮し、工期と品質を確保した休暇制度としている。（家族介護と調整しながら労働している者もいる。）	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：	各社方針による。	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：	各社方針による。	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	グループ連携により無理の無い安全性の高い作業方法・人員を確保する。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループ内で、主要構造部や省エネなどの施工見学や検討会を行うことで、将来的に標準化、合理化を計ってゆく。				○

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）遠州スタイル	（地域型住宅供給対象地域）静岡県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）E-style	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0004-0443	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：	
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある → 内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容： SNS(非公開グループ)	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容： 宅金融支援機構の維持管理ガイドラインを基準に、点検項目、時期、更新や取り替えの目安を記	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容： SNS(非公開グループ)	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容： 加入協会が実施する勉強会への参加。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある → 内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容： 省エネの必要性について説明する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある → 内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容： 設計又は施工のいずれかが、廃業や倒産等することとなっても、グループとしてサポートが可能	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容： 瑕疵、不具合への対応は、建築基準法を遵守すると共に、メーカー保証等、わかりやすく整理す	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容： 特殊な施工がある場合は、事前に技術研修や練習を行いクオリティの維持に努める。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容： 未経験施工がある場合は、グループ内で研修を行い、技術向上を図る。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容： 本申請書および設計図書との整合。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある → 内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容： 定期的なクオリティ研修の実施。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 2	今年度の参加目標人数 3	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 22	今年度の参加目標人数 3	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容： 講習会開催の案内	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容： 家庭で使用する電気的エネルギーを太陽光と蓄電池でまかない、足りない分だけを電力会社か	
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある → 内容： 自然エネルギーの有効利用に関する研究（開発）	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			気密測定を講じ中間、工事完了後の二回行い、最低限C値=0.5cm²/m²をクリアさせる。		○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）遠州スタイル	（地域型住宅供給対象地域）静岡県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）E-style	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0004-0443	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	柱、梁(土台・梁・桁)、及び床材(施主が希望しない場合は使用しない)とし、全体の80%以上とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	Ⅰ 原木業者 ⇨ Ⅱ 製材業者 ⇨ Ⅲ 流通業者 ⇨ Ⅳ プレカット ⇨ Ⅴ 設計者 ↔ 消費者（施主） Ⅴ 設計者 ↕ Ⅵ 施工者 ↔ 消費者（施主）	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　4 枚	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　4 枚	
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　2 枚	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　生活形態の変化に対応した、可変性に配慮した間取り	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　街並みに合ったデザインや配置への配慮を心がける。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　日本人らしい、動線、高さ、目線、視線、配置、素材、色への配慮。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地域らしい住まいの形を提案していく。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	当グループは静岡県西部と限定しているため、グリーン化事業として静岡県産材を活用しいた支援を要請された場合、グループを上げて復興支援に出向く。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	当グループは静岡県西部と限定しているため、グリーン化事業として静岡県産材を活用しいた支援を要請された場合、グループを上げて復興支援に出向く。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）遠州スタイル	（地域型住宅供給対象地域）静岡県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）E-style	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0004-0443	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

静岡県は全国的にも日照に恵まれた温暖な地域ではあるが、冬季の空っ風で気温の割に寒さを感じたり、０℃近くなる日もある。また夏場は日射が強く高温で、高湿度な環境である。そうした環境において、住宅の性能向上はエネルギー面だけではなく、健康面でも重要なポイントと言える。そのため当グループでは、冬季の室温を無暖房でも概ね15℃以下にならないよう室温で設計をすると共に、夏季の日射遮蔽や夜風の涼風活用など、エアコンに頼らなくても快適に過ごせる配慮や生活の工夫をすることで、小さなエネルギーで暮らせる住まいづくりを目指す。またその上で、太陽光発電設備などの創エネを設置する場合（将来的に）も過大設備ではなく最小限の設備でゼロエネルギー住宅を可能とする。
現在の課題として、夏季の高湿度が上げられる。基礎部分の除湿、壁内結露を発生させない施工方法、室内の除湿等、昨年に引き続き、調査検証を行っていく。

非住宅（優良建築物型）においては、ＢＥＩを０．８以下を目標とする。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。